

ごみと燃えないごみに分けて、出すようになっています。ごみを集め
る人々は、ごみ収集車1台で、毎日村内をまわっています。

せいこうじょう 清そう工場

集められたごみは、三島町外二町一ヶ村ごみ処理所に運ばれます。
ここでは一日20トンのごみを処理することができます。

ごみ処理工程図

ごみは、投入ゲートより燃焼室に投入されます。燃焼室に落下したゴミは分散金物に衝突し左右にわけられロストル上に集まります。

ロストル上のごみは、下部よりより吹き出される熱風（200°C～250°C）で乾燥され焼却されます。

焼却された灰は、ロストルの作動により灰ピットへ機械的に落下されます。灰ピットの灰はスクレーパーコンベアーにより搬出されシャワーによる消火、灰飛散を防止した後、ベルトコンベアーで場外に出されます。

焼却により発生する排ガスは、再燃室で未燃ガスを燃焼し洗煙室でシャワーを浴び除塵した後、マルチサイクロンにより完全にきれいな煙にしてから排出されます。

焼却で出た汚水は、沈殿池へ運ばれ薬により無害なものにして川に放流します。

